

2016年12月15日
矢崎エナジーシステム株式会社

Uバスエアを用いた多段中継無線機による一括無線検針システム LP ガス管理システム「クラウド AZ タワー」と連携

矢崎エナジーシステム株式会社(社長：矢崎 航、資本金：3 億 1,000 万円、本社：東京都港区)は、パーパス株式会社(社長：高木 裕三、資本金：9,800 万円、本社：静岡県富士市)と協力し、当社の多段中継無線機^{※1}を用いた一括無線検針システムと、パーパス株式会社が保有する LP ガス管理システム「クラウド AZ タワー^{※2}」との連携が出来るようになり、11月7日よりサービスを開始しています。

パーパス株式会社の他、業務管理システムを販売しているメーカーとの協業も進めており今後、多様なガス事業者のニーズに応えていく予定です。

- ※1 920MHz 帯の無線端末(超低消費電力の新通信方式)で、メータ間でのパケットリレー方式の多段中継が可能
- ※2 総合エネルギー事業者向け業務支援・顧客データベースシステム

<背景>

当社は、多段中継無線機を用いた一括無線検針システムを 2016 年 1 月から販売開始した LP ガス用超音波ガスメータで実用化しました。以来、当社では収集したデータの活用を検討してきました。



ガス事業者用管理画面イメージ

<得られる効果>

LP ガス用超音波ガスメータ^{※3}における器具別積算や区分別積算の結果を、クラウド AZ タワーを通じて専用の事業者用管理画面に表示できるようになりました。

ファンヒーターや給湯器の使用量データなどをクラウド AZ タワーに取り込むことで、器具の新規購入や買い替え時の料金メニューの検討ができ、ユーザーニーズに応じたシミュレーションが可能となります。

- ※3 ハイエンドタイプのみ器具識別が可能

本件に関するお問い合わせ先

矢崎エナジーシステム株式会社 ガス機器事業部 企画部
Tel. 053-925-4511 Fax. 053-925-4512
〒431-3393 静岡県浜松市天竜区二俣町南鹿島 23